

荒川区議会議員候補 「体は細いが、芯は太い。」

清水ひろし



国民民主党
民主ゆいの会

からの手紙

第78号

区議会議員選挙号

—4期目引き続き取り組む課題—

今日の数字? 7か所

受動喫煙から人を守る

駅前喫煙所は閉鎖型にし、誰にとっても快適な環境となるよう、路上喫煙・歩きたばこ禁止条例が守られる荒川区へ。



認知症の人とその家族も暮らしやすい街をつくる

2025年には高齢者の5~6人に1人が認知症。ケアプログラムの導入など認知症患者へはもちろん、介護している家族を支えるための施策充実へ。

団塊ジュニア世代にも目を向けた施策を展開する

育児と介護を同時に担うダブルケア、家族に複数の要介護者がいる多重介護などの方々の離職は大きな問題。社会の担い手である団塊ジュニア世代を支援へ。

3歳児健診における眼科検査を充実する

斜視や弱視は早期の発見・治療が大事。勉強に支障がないよう、他自治体でも導入している3歳児健診での眼科屈折検査を実施へ。



子どもたちの悩み・いじめ相談にSNSを活用する

子どもたちが、悩みやいじめなどの相談をし易くするためにも、時代に合わせてSNSを利用した相談体制を構築へ。

教員サポートスタッフを学校に配置する

先生が児童・生徒と向き合う時間を増やし、授業の充実を図るには教員の負担軽減が必要。子どもたちのためにも教員サポートスタッフの全校配置へ。



駅及び周辺環境を改善する

区内で最も利用者が多い施設は駅。分かりやすい案内表示、日暮里駅紅葉橋のバリアフリー化及びエスカレーター設置をはじめ、区内駅の利便性向上へ。

これまで発行した活動レポート「清水ひろしからの手紙」はHPに掲載しています

今日の数字? 7か所: 期日前投票所の数。15(月)から投票所整理券なしでも投票が出来ます。

選挙事務所 〒116-0013 荒川区西日暮里2-31-6 TEL 080-4673-6808 E-mail info@shimizuhiroshi.com

荒川区議会議員候補

清水ひろし




体は細いが、芯は太い。
3期目も子育て真っ最中!



清水啓史(現職3期 43歳 昭和50(1975)年5月7日生 卯年 A型 おうし座)

寛永寺幼稚園卒/根岸小学校卒/早稲田中学・高校卒/早稲田大学卒。
中高6年間吹奏楽部に所属。大学では教職員免許取得。

 国民民主党公認、区議会「民主ゆいの会」所属。
文教・子育て支援委員会理事。家族は妻と娘(小5)。



本会議質問回数 No.1

※平成29・30年度荒川区議会

「住んでいて良かった」 誰もが実感出来る荒川区へ

- 子育て・教育に投資します。
- 高齢者の暮らしを支えます。
- 安全・安心、活気ある街をつくれます。
- 区政のチェック機能を果たします。

これまでの議会活動をとりました

清水ひろしの問題提起

1 図書館本返却ポストの駅設置

図書館利用者の利便性向上、本の回転率アップのため、駅への返却ポスト設置を求める。

2 学校体育館の空調設置

平時は生徒、スポーツ団体のため、災害時には避難所となることから学校体育館に冷暖房を設置するべきではないか。

3 実態に即した妊婦健診助成

妊婦健診助成の検査項目が実態と合っていない。変更が必要ではないか。

4 保育園のメール配信システム導入

学校・幼稚園では保護者に対し、メール配信による情報提供がされている。保育園でも同様にシステムを導入すべきではないか。

3期目の成果!

今年の夏までに、まず日暮里駅東口に試行設置。



昨年度4校で試行検証を実施。今年度1学期中に全ての小・中学校に設置予定。



2回目以降の健診時しか助成対象でなかったC型肝炎の検査が、実際行われている1回目に変更。

今年度から全区立保育園で導入。あわせて、各私立保育園が実施するための経費も予算化される。

5 紙資源回収量の向上

可燃ごみの中には、雑がみが毎年約15%含まれている。ごみ減量、清掃費削減のため、紙資源の回収量向上へあらたな取り組みを求める。

※雑がみ：紙箱や包装紙等のリサイクル出来る紙資源

6 運動場の一般開放

公園ではボール遊びが出来ない。団体利用のない時間帯に運動場を開放し、活用していくべきではないか。

7 鉄道高架下の利用

区内を走る鉄道のうち、高架下の総距離は5kmを超える。利用を図るべきではないか。

8 旧真土小校舎の解体

耐震上問題があり、今後使用しない旧真土小校舎(JR三河島駅北側)を空き家のまま残しておくことは、地域の安全・安心のため空き家対策を進めている区としていかがか。

9 小学生の社会科見学の充実

小学校3年生が実施している区役所見学時に、区議会本会議場に入れるよう検討を要請。



雑がみの分かりやすい説明、見える化を図るため、回収紙袋を作成。

あらかわ遊園運動場の一般開放を、今年3月・4月にまず試行実施。

京成高架下に、駐輪場だけでなく保育園が2園(荒川7丁目・西日暮里6丁目)開園。



校舎を解体し、昨年末に「真土小思いで広場」として整備。

本会議場に入り、議員席や区長席に座って体感出来るようになる。